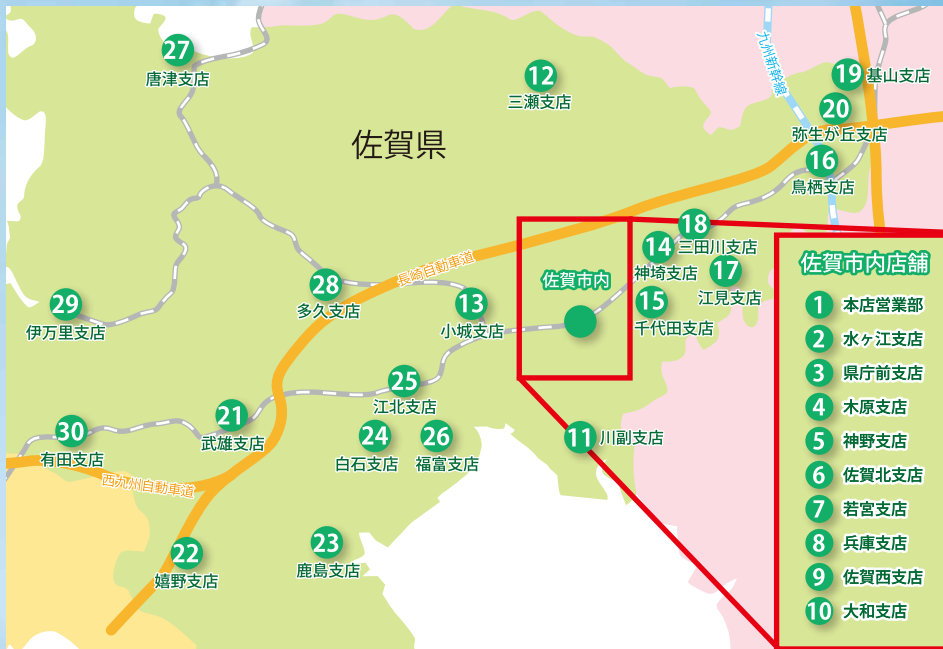


店舗案内



佐賀市内店舗

- 1 本店営業部
- 2 水ヶ江支店
- 3 県庁前支店
- 4 木原支店
- 5 神野支店
- 6 佐賀北支店
- 7 若宮支店
- 8 兵庫支店
- 9 佐賀西支店
- 10 大和支店

1 本店営業部 佐賀市松原4-2-12	0952-26-0861	13 小 城 支 店 小城市小城町新小路274-1	0952-73-3151	25 江 北 支 店 杵島郡江北町大字山口1355-1	0952-86-3141
2 水ヶ江支店 佐賀市水ヶ江2-16-65	0952-24-0168	14 神 崎 支 店 神崎市神崎町田道ヶ里2270-1	0952-52-4215	26 福 富 支 店 杵島郡白石町大字福富1420	0952-87-3651
3 県庁前支店 佐賀市松原1-2-35	0952-23-2279	15 千代田支店 神崎市千代田町直鳥444-1	0952-44-3581	27 唐 津 支 店 唐津市本町1950	0955-73-4161
4 木 原 支 店 佐賀市木原3-4-1	0952-24-4101	16 鳥 栖 支 店 鳥栖市蔵上2-164	0942-82-4188	28 多 久 支 店 多久市北多久町大字小侍1089-6	0952-75-3151
5 神 野 支 店 佐賀市神野東2-2-1	0952-31-0121	17 江 見 支 店 三養基郡みやき町大字市武1419-8	0942-96-3355	29 伊万里支店 伊万里市新天町522-2	0955-23-2181
6 佐賀北支店 佐賀市高木瀬西5-14-1	0952-31-3315	18 三田川支店 神崎郡吉野ヶ里町吉田839-1	0952-53-1086	30 有 田 支 店 西松浦郡有田町本町丙1066	0955-42-5111
7 若 宮 支 店 佐賀市若宮2-12-1	0952-31-7731	19 基 山 支 店 三養基郡基山町大字宮浦257-10	0942-92-1232	31 福 岡 支 店 福岡市博多区綱場町7-1	092-281-2236
8 兵 庫 支 店 佐賀市兵庫南2-15-38	0952-29-3857	20 弥生が丘支店 鳥栖市弥生が丘2-13	0942-82-8151	【福岡地区営業本部】	
【きょうぎんプラザコンシェルジュ兵庫】		【きょうぎんプラザコンシェルジュ弥生が丘】		32 久留米支店 久留米市原古賀町28-10	0942-33-3168
9 佐賀西支店 佐賀市長瀬町3-3	0952-24-0361	21 武 雄 支 店 武雄市武雄町大字富岡776-12	0954-22-3165	33 飯 倉 支 店 福岡市早良区飯倉7-32-10	092-871-2833
10 大 和 支 店 佐賀市大和町大字尼寺1326-1	0952-62-1256	22 嬉 野 支 店 嬉野市嬉野町大字下宿乙2202-62	0954-43-1210	34 大野城支店 大野城市若草3-2-18	092-596-5639
11 川 副 支 店 佐賀市川副町大字鹿江628-3	0952-45-1345	23 鹿 島 支 店 鹿島市大字高津原4400-1	0954-62-4146	35 佐世保支店 佐世保市島瀬町7-17	0956-23-0171
12 三 瀬 支 店 佐賀市三瀬村三瀬2769-10	0952-56-2310	24 白 石 支 店 杵島郡白石町大字甘治1556-2	0952-84-3631		

きょうぎん MINI DISCLOSURE

THE SAGA KYOEI BANK, LTD.

2014 ミニディスクロージャー

【平成26年3月期 営業のご報告】
(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

きょうぎん

【編集部】 佐賀共栄銀行 総合企画部

〒840-0831 佐賀市松原四丁目2番12号
TEL 0952-26-2161(代表)
URL <http://www.kyogin.co.jp/>

はじめに

いつも佐賀共栄銀行をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

当行は、多くの皆さまに親しまれ、地域で一番「信頼感」「存在感」そして「活力」のある銀行を目指してまいりました。

このミニディスクロージャー誌は、現在の“きょうぎん”の姿をご理解いただくために、できるだけわかりやすく、具体的に説明したものです。

今後とも、皆さまに安心してお取引いただける健全性の高い銀行を目指してまいりますとともに、経営内容等について適時適切な情報開示に努めてまいります。

引き続き、“きょうぎん”をご愛顧いただきますようよろしくお願い申し上げます。



当行の概要

(平成26年3月31日現在)

商 号 株式会社 佐賀共栄銀行
(THE SAGA KYOEI BANK,LTD.)

設 立 昭和24年12月

本店所在地 佐賀市松原四丁目2番12号

預 金 2,125億円

貸 出 金 1,681億円

店 舗 数 35店舗

行 員 数 396名



目 次

はじめに	1
当行の概要	1
経営理念・当行の目指す銀行像	2
第10次中期経営計画	2
業績ハイライト	3、4
地域貢献への取り組み	5
金融円滑化の基本方針・体制	6
商品のご案内	7
財務諸表	8
役員・株式のご案内・株式の状況	9
充実のATMネットワーク拡充を目指して	9
新店舗紹介	10

経営理念・当行の目指す銀行像

経 営 理 念

地域と共に栄える銀行

当行の目指す銀行像

- ①地域で一番「信頼感」のある銀行
- ②地域で一番「存在感」のある銀行
- ③地域で一番「活力」のある銀行

第10次中期経営計画

平成25年4月から2年間を対象とした第10次中期経営計画をスタートいたしました。当行の経営理念である「地域と共に栄える銀行」を基に、お客さまの生涯のパートナーバンクとして当行を選んでいただきたいとの強い思いから今回のテーマを「お客さまと未来へ。マイ・パートナー・バンク きょうぎん」といたしました。

地域のお客さまの期待に応え、地域のお客さまと共に栄えていくために、そして元気な銀行にしていくために、地域で一番「信頼感」「存在感」そして「活力」のある銀行を目指し、役職員一丸となって取り組んでまいります。

第10次中期経営計画

【計画期間：平成25年4月～平成27年3月】

お客さまと未来へ。 マイ・パートナー・バンク きょうぎん

息の長いお取引をしていただけるお客さまを増やし、パートナーバンクとしての当行の存在感を高め、確固たる経営基盤を強化していく2年間

【経営課題】
お客さま
信頼度・満足度の向上

【重点施策】
①業務クオリティの向上
②高い企業倫理の醸成

役職員が日々問題意識をもって業務改善に取り組み、お客さまに信頼、満足していただけるような業務クオリティの向上に努めます

【経営課題】
お客さまとの
リレーション強化

【重点施策】
①営業基盤・収益基盤の
拡充
②地域社会への貢献

お客さまとの接点を増やすための効果的・効率的な営業活動を行ない、生涯のメインバンクとして取引をしていただけるようなお客さまとの関係強化に努めます

【経営課題】
お客さまのお役に立つ
人材の育成強化

【重点施策】
①お客さまの期待に
応える人材の輩出
②明るく元気な職場作り

お客さまのニーズに合った金融サービスの提供を行なうことができるよう、お客さまのお役に立つ人材の育成強化を図ります



地域で一番「信頼感」のある銀行
地域で一番「存在感」のある銀行
地域で一番「活力」のある銀行



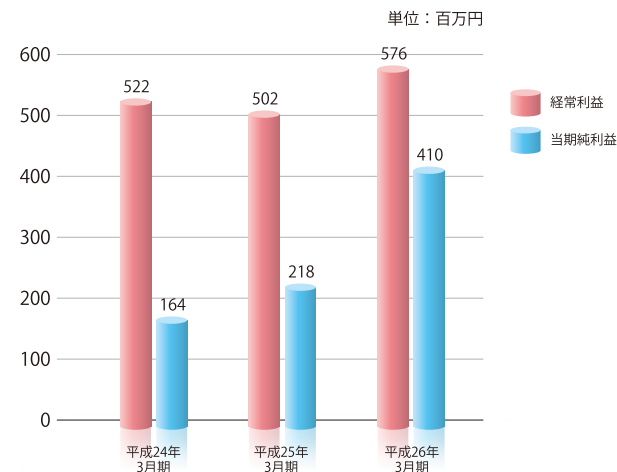
業績ハイライト

1. 収益の状況

経常収益は、有価証券利息配当金や国債等債券売却益の増加等により、前年度比2億2百万円増加し59億85百万円となりました。

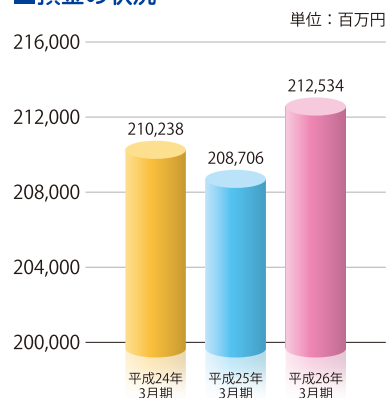
経常費用は、人件費や物件費の増加等により、前年度比1億28百万円増加し54億8百万円となりました。

この結果、経常利益は前年度比74百万円増加し5億76百万円となりました。当期純利益は1億91百万円増加し4億10百万円となりました。



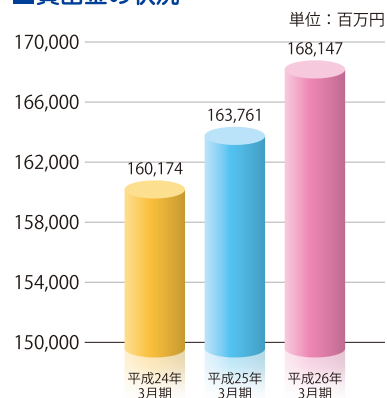
2. 預金・貸出金の状況

■預金の状況



預金につきましては、法人預金や公金預金の増加を中心に、前年度末比38億28百万円増加し、2,125億34百万円となりました。

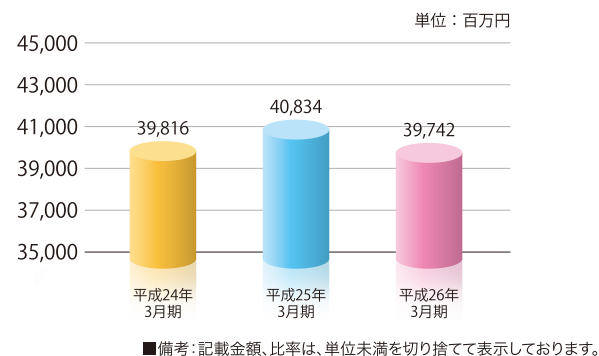
■貸出金の状況



貸出金につきましては、事業者向け貸出が増加したことにより前年同期比43億85百万円増加し1,681億47百万円となりました。

3. 預り資産の状況

預り資産につきましては、前年同期比10億92百万円減少し、397億42百万円となりました。



業績ハイライト

4. 佐賀県内への貸出

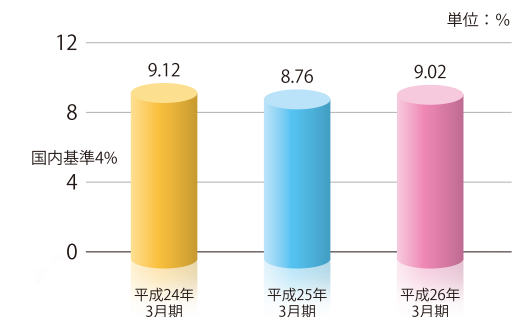
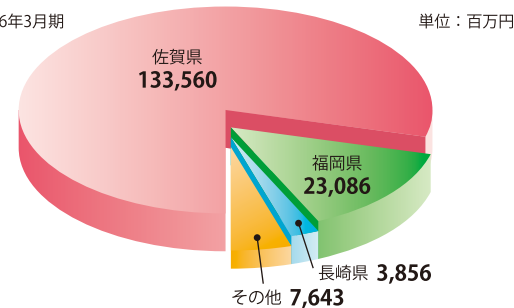
佐賀県内への貸出金は、1,335億60百万円であり、貸出金の79.4%が地元向け貸出金となっております。

5. 自己資本比率

平成26年3月期における自己資本比率は9.02%となりました。なお、平成26年3月末よりバーゼルⅢ（新基準）にて算出しております。

自己資本比率は国内基準で必要とされている4%を大幅に上回る水準を長年に亘り維持しており、経営の健全性は高く、安心してお取引いただける水準にあります。

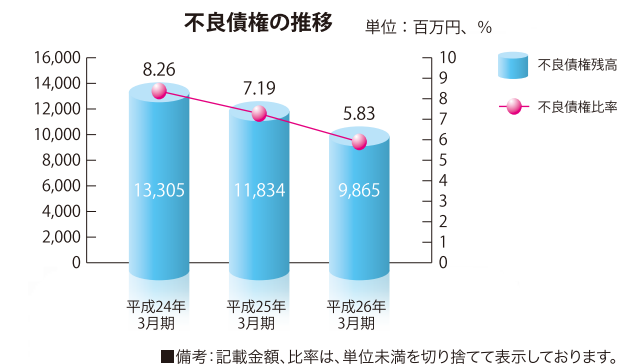
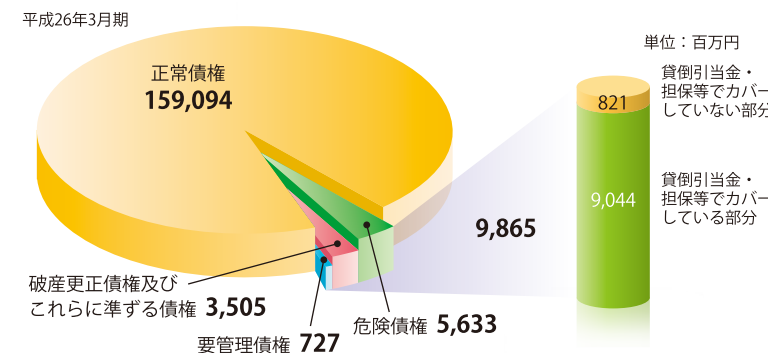
当行は、今後とも財務基盤の強化に努めてまいります。



6. 不良債権の状況

当行は、「地域と共に栄える銀行」を経営理念としており、地域経済への貢献に重点を置いて、取引先企業の経営改善及び再生支援に注力するとともに、不良債権の圧縮に努めております。

平成26年3月末の不良債権は98億65百万円であり、総与信に対する割合は5.83%です。不良債権の内91.67%は貸倒引当金や担保等でカバーされております。



金融再生法に基づく開示基準の概要

- ◆総与信…貸出金、外国為替、支払承諾見返、未收利息、仮払金、貸付有価証券
- ◇破産更生債権及びこれらに準ずる債権……経営が破綻した取引先への債権
- ◇危険債権………経営状態が悪化し、経営は破綻していないまでも約定どおりに返済できない可能性が高い取引先への債権
- ◇要管理債権……元金または利息の支払が3ヵ月以上遅れている貸出金と、貸出条件を緩和している債権(上記2債権を除く)

地域貢献への取り組み

「太陽光発電セミナー＆フェア」への参加

平成26年3月21日に佐賀県庁県民ホールで太陽光発電に興味のある佐賀県内の事業所及び個人のお客さまを対象とした「第2回太陽光発電セミナー＆フェア」が開催されました。セミナーでは「太陽光発電の普及に向けた佐賀共栄銀行の取り組み」と題して、当行の太陽光に対する取り組みについて講演させていただき、大変好評いただきました。フェア（相談・商談会）では、当行の相談窓口のブー



スを設けて、数多くのお客さまから相談をいただきました。

今後もお客さまからのさまざまなご相談にお応えできるよう努めてまいります。

第2回「きょうぎん絆塾」を開催

平成25年11月8日、「お客さまとのリレーション強化」の取り組みの一環として、第2回「きょうぎん絆塾」を開催し、約130名の参加を得て、セミナー、交流会を開催いたしました。

セミナーでは、伊万里市出身のアイ・ケイ・ケイ株式会社の代表取締役金子和斗志氏をお招きし、「次世代経営者へのメッセージ 理念経営×人財育成」と題して2時間の講演を賜りました。地方都市を中心としてゲストハウス型婚礼施設を全国展開してきた経験をもとに熱弁を振るわれ、参加者からも積極的な意見交換がありました。

交流会は、年代の近い経営者同士で名刺交換から自然に交流の輪が広がり、有意義な会合であったと、セミナー同様、大好評をいただきました。

「きょうぎん絆塾」は、年2回のペースで開催する予定で、今後とも地元の若手・次世代経営者の皆さまのお役に立つ経営情報の提供に努めてまいります。



「きょうぎん未来基金」 (第1期、第2期) 助成金贈呈

「がばいよか定期預金～地域貢献型Ⅲ～」を平成25年6月～平成25年8月に、さらに、「がばいよか定期預金～地域貢献型Ⅳ～」を平成25年11月～平成26年1月に販売し、公益財団法人佐賀未来創造基金を通じて寄付を行う「きょうぎん未来基金」により、期間中お預入れいただいた総額に一定割合を乗じた金額を、県内のさまざまな分野の社会貢献活動に対し寄付を行いました。地域貢献型Ⅲは平成25年12月4日に佐賀県庁において4団体に助成され、また、地域貢献型Ⅳは、平成26年3月27日にホテルニューオータニ佐賀において同じく4団体にに対し、助成金贈呈式を行いました。

今後については、本基金のPRを強化し、地域の皆さまに浸透させることにより、さらに地域の社会貢献活動を支援していきたいと考えております。

きょうぎんハイブリッドローン

佐賀県信用保証協会と提携した融資商品「きょうぎんハイブリッドローン」の取扱いを平成26年5月1日から開始しました。本商品は、当行と佐賀県信用保証協会が提携し、これまで以上に地元中小企業の皆さまに対して、一層円滑な資金供給を行うことを目的としています。

当行は、引き続き地元中小企業の皆さまの発展及び地域経済の活性化に貢献してまいります。

金融円滑化の基本方針・体制

お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

当行は経営理念である「地域と共に栄える銀行」を基に、地域で一番「信頼感」「存在感」そして「活力」のある銀行を目指し、積極的に金融仲介機能を発揮し、経営相談や経営改善支援を含む地域密着型金融の推進により、地域社会へ貢献することに努めてまいります。

平成25年3月末で中小企業金融円滑化法は期限を迎えましたが、期限到来後も当行における金融円滑化の対応方針に変わりはありません。これまでと同様、お客さまからの資金需要や貸付条件の変更、及び経営課題の解決に向けた積極的な支援等を適切に対応してまいります。また、平成25年12月に経営者保証に関するガイドライン研究会(全国銀行協会及び日本商工会議所が事務局)が「経営者保証に関するガイドライン」を公表しましたが、当行は本ガイドラインを尊重し、誠実に対応してまいります。

中小企業者の経営支援に関する取組方針

お客さまからの経営改善のご相談に対しては、営業店で経営改善支援に向けたご相談をお受けするほか、必要に応じて、本部所管部による経営改善計画策定の支援や、営業店と本部所管部による継続的なサポートに努めるとともに、必要に応じて助言・支援を行い、経営改善・再生に向けてコンサルティング機能を発揮してまいります。

中小企業者の経営支援に関する態勢整備

当行は、お客さまの経営改善を行うため、次の外部専門家・外部機関等と連携して対応してまいります。

・佐賀県信用保証協会

・佐賀県中小企業再生支援協議会

・佐賀県経営改善支援センター

・さが事業再生ファンド

・さがん中小企業支援ネットワーク会議(会員を含む)

・地域経済活性化支援機構

・佐賀県中小企業診断協会

・その他の認定支援機関

中小企業者の経営支援に関する取組状況

①創業・新規事業開拓の支援

・佐賀県地域産業支援センター、中小企業基盤整備機構等との連携・活用

・「きょうぎん再生可能エネルギー支援貸付」を平成25年4月に新設し、再生可能エネルギーに対し積極的に取り組んでいます。

・補助金・制度融資等におけるお役立ち情報を発信いたします。

②成長段階における支援

・K-N-E-T(佐賀共栄銀行ビジネス情報交換制度)、B-N-E-T(第二地方銀行協会加盟行間の情報交換制度)等を活用したビジネスマッチング機会の提供を行っています。

・私募債、A-B-L(動産・債権譲渡担保融資)など、多様な資金供給方法の提供を行っています。

③経営改善・事業再生・業種転換等の支援

お客さまの財務状況等の継続的な把握と事業等の改善に向けた提案や対応の実施、及び必要性に応じて外部専門家、外部機関等との連携・活用による経営改善計画策定支援や事業改善支援を行っています。

地域の活性化に関する取組状況

外部提携機関等と連携し、ビジネスマッチングや事業継承支援等に取り組んでまいります。また、医療・介護・農業・再生可能エネルギーなどの成長分野への支援等も積極的に取り組んでまいります。

商品のご案内

きょうぎん投信パック 「2つの果実」

お客さまの資産運用の要望に幅広くお応えできるよう、平成25年4月より発売した「投資信託」と「定期預金」を組み合わせた商品「きょうぎん投信パック“2つの果実”」を平成26年4月より、年間を通して取扱うこととしました。個人のお客さまを対象として投資信託（25万円以上）と定期預金（25万円以上）の合計50万円からお申込みいただけます。定期預金につきましては、同時にお申込みいただく投資信託の購入金額と定期預金の預入期間によって金利が異なります。



ローン商品の金利改定 （引き下げ）

平成26年2月3日より、多くのお客さまのご要望にお応えして、自動車購入等に係るローン商品の融資利率を「年1.0%」引き下げて取扱うこととしました。金利改定（引き下げ）を行ったのは「きょうぎんオートローン」（九州総合信用㈱保証）と「きょうぎんオートローンプラス」（㈱エフエコーレーション保証）の2商品で、金利引き下げで、よりお客さまにご利用いただきやすくなりました。



詳しくは当行ホームページ、パンフレットをご覧になれるか、最寄の店頭窓口までお尋ね下さい。

「きょうぎん寿限無（ジューゲム）定期預金 ～お客さまと息の長いお取引を～」

平成26年4月1日～平成27年3月31日の1年間に亘り、金利を上乗せする定期預金、「きょうぎん寿限無（ジューゲム）定期預金～お客さまと息の長いお取引を～」の販売を開始しました。ご利用いただける方は、個人のお客さまで、55歳以上の方、お預入金額は300万円以上となっております。原則、ニューマナーでのお取扱いとなっており、現在当行にお預けいただいている各預金からの振替えは対象外とさせていただきます。



財務諸表

貸借対照表

（平成26年3月31日現在）

（単位：百万円）

科 目	平成26年3月期
【資産の部】	
現金預け金	10,233
商品有価証券	3
有価証券	54,705
貸出金	168,147
その他資産	426
有形固定資産	4,080
無形固定資産	96
繰延税金資産	192
支払承諾見返	710
貸倒引当金	△4,318
資産の部合計	234,277
【負債の部】	
預金	212,534
借入金	6,320
社債	800
その他負債	563
賞与引当金	97
退職給付引当金	615
役員退職慰労引当金	228
睡眠預金払戻損失引当金	98
再評価に係る繰延税金負債	458
支払承諾	710
負債の部合計	222,426
【純資産の部】	
資本金	2,679
資本剰余金	1,259
資本準備金	1,259
利益剰余金	6,021
利益準備金	731
その他利益剰余金	5,289
別途積立金	4,367
繰越利益剰余金	922
自己株式	△54
株主資本合計	9,906
その他有価証券評価差額金	1,283
土地再評価差額金	661
評価・換算差額等合計	1,944
純資産の部合計	11,851
負債及び純資産の部合計	234,277

貸借対照表とは？

企業の財政状況を表したものです。「資産の部」で資金をどのように運用しているのかを表し、「負債の部」、「純資産の部」で資金をどのように調達したかを表しています。

資産の部とは？

「貸出金」、「有価証券」など、資金の運用や保有財産の状況を示しています。

負債の部とは？

「預金」、「賞与引当金」などの資金の調達や引当金の状況を示しています。

純資産の部とは？

株主の皆さまから出資いただいている「資本金」、これまで蓄えてまいりました「利益剰余金」等を示しています。

損益計算書

（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（単位：百万円）

科 目	平成26年3月期
経常収益	5,985
資金運用収益	4,842
貸出金利息	3,608
有価証券利息配当金	1,225
役務取引等収益	554
その他業務収益	446
その他経常収益	141
経常費用	5,408
資金調達費用	176
預金利息	150
役務取引等費用	490
その他業務費用	106
営業経費	4,088
その他経常費用	545
経常利益	576
特別損失	111
税引前当期純利益	465
法人税、住民税及び事業税	84
法人税等調整額	△29
法人税等合計	54
当期純利益	410

損益計算書とは？

企業の経営成績を表したものです。営業活動の結果、どのようにして利益をあげたのかを表しています。

経常収益とは？

銀行の通常業務で発生する収益を表したもので、一般企業の「売上高」にあたります。

経常費用とは？

銀行の通常業務で発生する費用を表したものです。

経常利益とは？

銀行の通常業務での利益を表したもので、経常収益から経常費用を控除した利益のことです。

当期純利益とは？

経常利益から特別損益及び税金費用を考慮して算出したもので、銀行は当事業年度中に得た利益となります。

役員・株式のご案内・株式の状況

役員（平成26年4月1日現在）

取締役頭取 (代表取締役)	山本 孝之
取締役副頭取 (代表取締役)	松尾悠一郎
専務取締役 (代表取締役)	井手 一文
常務取締役	平松 正一
取締役	大島 英明
取締役	武藤 明彦
常勤監査役	坂本 信彦
監査役	山本 満
監査役	江崎 匡慶

株式の状況（平成26年3月31日現在）

発行済株式総数	22,034,500株
平成26年3月31日現在株主数	1,284名

株式のご案内

- ・事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- ・定時株主総会 毎年6月
- ・配当金
 - ①期末配当金は毎年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主または登録株式質権者に対し、定時株主総会終了後ご指定の方法によりお支払いいたします。
 - ②中間配当金をお支払いする場合は、取締役会の決議により、毎年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、ご指定の方法によってお支払いいたします。
- ・基準日
 - 定時株主総会の基準日については3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
- ・株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- ・同事務取扱場所 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- ・同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- ・公告方法 電子公告により行います。（<http://www.kyogin.co.jp/>）
但し、やむを得ない事由が生じたときは、佐賀新聞および西日本新聞に掲載いたします。

充実のATMネットワーク拡充を目指して

出張や
旅行の時
でも

ATMの「ほっと」なお知らせ

きょうぎんのキャッシュカードなら

全国のゆうちょ銀行・郵便局ATMで使えます！

お引き出し・お預入れ
平日 8:45～18:00

手数料無料！

セブン
銀行で

全国のセブン銀行ATMで使えます！

お引き出し・お預入れ 平日 8:45～18:00

手数料無料！

お引き出し

ほぼ24時間！

当行ATMにおきましても順次機能の拡充に努めてまいります。

近くの
郵便局で

全国で
対応！



新店舗紹介

鳥栖支店新築移転オープン

平成26年1月20日、鳥栖支店が蔵上地区へ新築移転いたしました。

新店舗は、地球環境に配慮して、太陽光発電システムを導入し、バリアフリー対応で、車椅子でお越しのお客さまやご高齢・お身体のご不自由なお客さまに配慮したやさしい造りになっております。また、駐車場のスペースにゆとりをもたせるとともに、木目調の床を使用し、ゆったりとした広いロビーや個別ブースを設けるなど、より多くのお客さまに、より快適で利便性の高い空間をご用意することが出来ました。明るく、やさしい店舗で皆さまをお待ちしております。



佐大通り支店（現：県庁前支店）

平成26年夏

移転オープン 予定